

数量計算書

単独											
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
管きょ更生工											
	管渠更生工(既設管径φ250mm 昼)										
		管渠内面被覆工(反転・形成工法)									
		更生材料		更生管材 φ250mm(反転・形成)		m	139.5	139.5			
		反転・形成									
				反転・引込工 硬化・形成工		m	134.1	134.1			
		仕上									
				本管口切断工 本管口仕上工		箇所	12.0	12.0			
		仮設備									
				仮設備設置・設置工		回	6.0	6.0			
				仮設備設置・撤去工		回	6.0	6.0			
		換気工									
		換気設備									
				換気設備 換気設備工		日	6.0	6.0			
		管きょ更生水替工									
			反転・形成用水替 潜水ポンプ運転工								
				潜水ポンプ運転工		日	6.0	6.0			
				止水パッキン損料		日	6.0	6.0			
		事前処理工	(共通仮設費)								
			管きょ内洗浄工								
				管きょ内洗浄工	高压洗浄車	m	134.1	134.1			
			本管TVカメラ調査工								
				本管TVカメラ調査工	既設管	m	134.1	134.1			
		換気設備工									
				換気設備 換気設備工		日	1.0	1.0			
		水替工									
				反転・形成用水替 潜水ポンプ運転工		日	1.0	1.0			
				潜水ポンプ運転工 止水パッキン損料		日	1.0	1.0			
		事後調査工	(共通仮設費)								
			管きょ内洗浄工								
				管きょ内洗浄工	高压洗浄車	m	134.1	134.1			
			本管TVカメラ調査工								
				本管TVカメラ調査工	更生管	m	134.1	134.1			

単独											
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
人孔更生工											
	人孔更生工										
		複合マンホール更生工									
		MHNO. 2776									
			人孔内洗浄工								
				人孔内高压洗浄工		m2	7.64	7.64			
			MLR材料費								
				MLR直壁モールド	直壁-900D(H=1200)	個	2.0	2.0			
				MLR斜壁モールド	両斜-600C(H450)	個	1.0	1.0			
				MLR樹脂		kg	75.64	75.64			
				MLR耐酸エポキシパテ		kg	9.3	9.3			
				MLRシリコン		セット	4.0	4.0			
				MLRアルカリ付与剤		kg	2.3	2.3			
				足掛金物	MN170D-RF(SWCH)	本	8.0	8.0			
			MLR施工費								
				足掛金物切断工		本	6.0	6.0			
				劣化部除去工(手研り)		m2	7.64	7.64			
				アルカリ付与剤塗布工		m2	7.64	7.64			
				MLRモールド設置工	上部 1段目	個	1.0	1.0			
					上部 積上げ	個	1.0	1.0			
					上部 斜壁部	個	1.0	1.0			
				端部処理工		m	8.5	8.5			
				MLR樹脂充填工		kg	75.64	75.64			
				足掛金物設置工		本	8.0	8.0			
				人孔内仕上工		m2	7.64	7.64			
		MHNO. 2784									
			人孔内洗浄工								
				人孔内高压洗浄工		m2	4.95	4.95			
			MLR材料費								
				MLR直壁モールド	直壁-900D(H=1200)	個	1.0	1.0			
				MLR斜壁モールド	両斜-600C(H450)	個	1.0	1.0			
				MLR樹脂		kg	49.0	49.0			
				MLR耐酸エポキシパテ		kg	7.6	7.6			
				MLRシリコン		セット	4.0	4.0			
				MLRアルカリ付与剤		kg	1.5	1.5			
				足掛金物	MN170D-RF(SWCH)	本	5.0	5.0			
			MLR施工費								
				足掛金物切断工		本	4.0	4.0			
				劣化部除去工(手研り)		m2	4.95	4.95			
				アルカリ付与剤塗布工		m2	4.95	4.95			
				MLRモールド設置工	上部 1段目	個	1.0	1.0			
					上部 斜壁部	個	1.0	1.0			
				端部処理工		m	7.6	7.6			
				MLR樹脂充填工		kg	49.0	49.0			
				足掛金物設置工		本	5.0	5.0			
				人孔内仕上工		m2	4.95	4.95			

単独											
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
耐震化継手設置工											
			管口耐震化継手設置工								
				管口耐震化継手設置工	更生管φ236	箇所	14.0	14.0			
					HPφ250	箇所	2.0	2.0			
			事前調査工	φ200~700 既設管/既更生管 管内径測定							
				事前調査		箇所	16.0	16.0			
管きょ工											
	マンホール工										
		現場打ちマンホール工									
			蓋(受枠)調整ブロック据付	ブロック使用しない φ600用 T-14	かぎ付浮上防止型	組	2.0	2.0			
			蓋(受枠)調整ブロック据付	ブロック使用しない φ600用 T-25	かぎ付浮上防止型	組	5.0	5.0			
	取付管および	ます設置工									
			小型マンホール(塩化ビニル製)	小型マンホール工(塩化ビニル製)	径300mm 深さ2m以下	箇所	1.0	1.0			
		取付管布設工									
			取付管								
	管路土工			取付管布設及び支管取付	VUφ150mm 管長5m以上12m未満	箇所	2.0	2.0			
			管路掘削		機械掘削工(バックホウ0.13m3)	m ³	48.3	50.0			
			管路埋戻								
				路盤用砂		m ³	6.1	6.0			
				発生土		m ³	38.8	40.0			
				赤土		m ³	1.3	1.0			
			発生土処理								
				発生土運搬工	ダンプトラック2t+バックホウ0.13m3 片道7km	m ³	9.5	10.0			
				整地	残土受入れ地での処理	m ³	9.5	10.0			
	管路土留工										
			計量鋼矢板								
				建込工(両側分)	h=2.5m	m	23.6	23.6			
				引抜工(両側分)	h=2.5m	m	23.6	23.6			
				支保工(軽量金属)	設置・撤去 2段 ねじ式ハイブート	m	23.6	23.6			
	開削水替工										
			開削水替工								
				ポンプ運転工	1台 作業時排水 発動発電機	日	4.0	4.0			
				ポンプ据付・撤去工		現場	1.0	1.0			
付帯工											
	舗装版破砕工										
			舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下		m	96.0	96.0			
			舗装版破砕	アスファルト舗装版 t=15cm以下		m ²	44.6	45.0			
			殻運搬	As塊	L=6.5km以下	m ³	2.5	3.0			
			殻処分	As塊	日本道路(株)青森合材センター	t	5.8	6.0			
	張芝工										
			人工張芝	野芝		m ²	25.0	25.0			

単独											
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
	舗装復旧準備工										
			不陸整正(補足材料有)	切込碎石C-20 t=4cm		m ²	8.6	9.0			
	アスファルト舗装復旧工										
			表層(車道・路肩部) 仮復旧	②再生密粒度As(13) t=3cm	瀝青材なし	m ²	8.6	9.0			
			表層(車道・路肩部)	②再生密粒度As(13) t=4cm	プライムコートPK-3	m ²	28.6	29.0			
			表層(車道・路肩部)	⑤再生密粒度As(13F) t=3cm	タックコートPK-4	m ²	28.6	29.0			
			表層(歩道部) 仮復旧	②再生密粒度As(13) t=3cm	瀝青材なし	m ²	1.7	2.0			
			表層(歩道部)	⑦再生細粒度As(13F) t=3cm	プライムコートPK-3	m ²	5.7	6.0			
	既設構造物撤去工										
			コンクリート運搬処理								
			鉄筋コンクリート管撤去工	呼び径150mm		m	23.6	23.6			
			殻運搬	Co塊(有筋)	L=8.0km以下	m ³	0.6	0.6			
			殻処分	Co塊(有筋)	(株)須郷土木	t	1.5	2.0			
			既設構造物撤去								
			既設人孔蓋撤去工	蓋(受枠共)撤去		箇所	7.0	7.0			
			現場発生品・支給品運搬	マンホール蓋	L=4.0km以下 ベーストラック2t積、吊能力2.9t	回	1.0	1.0			
			人孔蓋処分	金属くず	(有)幸和	t	0.6	0.6			
仮設工											
		交通管理工									
			交通誘導警備員B			人日	52.0	52.0			

[illegible]

補助

仕上

[illegible]

補助

[illegible]

【管きょ内洗浄工】・・・日当り作業量は、下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P.113表4-2-22を参照。

【管きょ内調査】・・・日当り作業量は、標準値280)を適用する。下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P.98表4-2-4を参照。

【取付管突出除去工・パッキン処理】・・・日当り作業量は、下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P.209表3-1を参照。

【モルタル処理・木の根処理】・・・日当り作業量は、下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P.213表3-4を参照。

施工区分	交通誘導員配置人数	
	(人)	
昼間施工	2 人/日	2
夜間施工		
計		2

施工期間				
本体工事	+	準備工	(日)	
6	+	1	供用日数 係数 $\alpha =$ 1.67	12

複合マンホール更生工数量計算書1-1

○施工面積計算書

MHNO. 2776

名称	規格	計 算 式														
施工面積		施工前口径	×	π	×	高さ	—	上流管口 面積 $\phi 250$	—	下流管口 面積 $\phi 250$	—	流入管口 面積① $\phi 150$	—	流入管口 面積② $\phi 150$	=	施工面積
	調整部	0.600	×	3.14	×	0.170	—	0.000	—	0.000	—	0.000	—	0.000	=	0.320
	斜壁部	(0.6+0.9)/2	×	3.14	×	0.600	—	0.000	—	0.000	—	0.000	—	0.000	=	1.413
	直壁部	0.900	×	3.14	×	2.120	—	0.024	—	0.024	—	0.017	—	0.017	=	5.909
	計	0.320	+	1.413	+	5.909	=	7.64								
MLR パテ使用延長		施工部口径	×	π	×	箇所数	—	管口	=	施工延長						
	調整部	0.600	×	3.14	×	1.000	—	0.000	=	1.88						
	マンパテ部	0.900	×	3.14	×	1.000	—	0.785	=	2.04						
	管口	0.25/2	×	3.14	×	2.000	—	0.000	=	0.79						
	流入管	0.150	×	3.14	×	2.000	—	0.000	=	0.94						
	計	1.88	+	2.04	+	0.79	+	0.94	=	5.65						
MLR シリコン使用延長		施工部口径	×	π	=	施工延長										
	直壁 縦目地	2.12														
	直壁 横目地	0.900	×	3.14	=	2.83										
	斜壁 縦目地	0.75														
	斜壁 横目地	0.900	×	3.14	=	2.83										
	計	2.12	+	2.83	+	0.75	+	2.83	=	8.53						

複合マンホール更生工数量計算書1-2

○材料計算書

MHNO. 2776

規 格		単位	
MLR直壁モールド 直壁-900D (H=1200)		個	使用数量
			2.000
MLR斜壁モールド 両斜-600C (H=450)		個	使用数量
			1.000
MLR樹脂		kg	施工面積 × 単位数量 (kg/m ²) × 係数 = 使用数量
			7.64 × 6.6 × 1.5 = 75.64
MLR耐酸 エポキシパテ	壁面部	kg	MLRパテ 使用延長 × 単位数量 (kg/m) = 使用数量
	足掛部		5.65 × 1.5 = 8.50
			施工本数 × 単位数量 (kg/本) = 使用数量
	計		8.0 × 0.10 = 0.80
			8.5 + 0.80 = 9.30
MLRシリコン		セット	MLRシリコン 使用延長 × セット/m = 使用数量
			8.53 × 0.45 = 4.0
MLRアルカリ付与剤		kg	施工面積 × 単位数量 (kg/m ²) = 使用数量
			7.64 × 0.30 = 2.3
足掛金物		本	使用数量
			8.00

複合マンホール更生工数量計算書1-3

○施工数量計算書

MHNO. 2776

規 格	単位	
事前調査	m2	7.64
人孔内高圧洗浄工	m2	7.64
足掛金物切断工	本	6.00
劣化部除去工 (手研り)	m2	7.64
アルカリ付与剤塗布工	m2	7.64
MLRモルタル設置工 上部 1段目	個	1.00
MLRモルタル設置工 上部 積上げ	個	1.00
MLRモルタル設置工 上部 斜壁部	個	1.00
端部処理工	m	8.53
MLR樹脂充填工	kg	75.64
足掛金物設置工	本	8.00
人孔内仕上工	m2	7.64

複合マンホール更生工数量計算書1-4

○作業日数計算書

MHNO. 2776

工 種		数 量	単位施工量	実日数	摘要
事前調査		7.6 m2	50.0 m2/日	0.2	
洗浄工		7.6 m2	100 m2/日	0.0	
劣化部除去工		7.6 m2	30 m2/日	0.3	
アクリ付与剤塗布工		7.6 m2	60 m2/日	0.1	
MLRモ-ルト®設置工	1段目	1.0 個	2 個/日	0.5	
MLRモ-ルト®設置工	積上げ	1.0 個	3 個/日	0.3	
MLRモ-ルト®設置工	斜壁	1.0 個	2 個/日	0.5	
MLR樹脂充填工		75.6 kg	288 kg/日	0.3	
端部処理工		8.5 m	20 m/日	0.4	
足掛金物切断工		6.0 本	35 本/日	0.2	
足掛金物設置工		8.0 本	15 本/日	0.5	
人孔内仕上工		7.6 m2	100 m2/日	0.0	
合計（実質）				3.3	
合計（丸め）				4.0	

複合マンホール更生工数量計算書2-1

○施工面積計算書

MHNO. 2784

名称		規格		計 算 式													
施工面積		施工前口径	×	π	×	高さ	－	上流管口 面積 φ250	－	下流管口 面積 φ250	－	流入管口 面積① φ150	－	流入管口 面積② φ150	=	施工面積	
	調整部	0.600	×	3.14	×	0.250	－	0.000	－	0.000	－	0.000	－	0.000	=	0.471	
	斜壁部	(0.6+0.9)/2	×	3.14	×	0.600	－	0.000	－	0.000	－	0.000	－	0.000	=	1.413	
	直壁部	0.900	×	3.14	×	1.100	－	0.024	－	0.024	－	0.000	－	0.000	=	3.061	
	計	0.471	+	1.413	+	3.061	=	4.95									
MLR パテ 使用 延長		施工部口径	×	π	×	箇所数	－	管口	=	施工延長							
	調整部	0.600	×	3.14	×	1.000	－	0.000	=	1.88							
	インパート部	0.900	×	3.14	×	1.000	－	0.785	=	2.04							
	管口	0.25/2	×	3.14	×	2.000	－	0.000	=	0.79							
	流入管	0.000	×	3.14	×	0.000	－	0.000	=	0.00							
	計	1.88	+	2.04	+	0.79	+	0.00	=	4.71							
MLR シリ コン 使用 延長		施工部口径	×	π	=	施工延長											
	直壁 縦目地						1.10										
	直壁 横目地	0.900	×	3.14	=	2.83											
	斜壁 縦目地						0.85										
	斜壁 横目地	0.900	×	3.14	=	2.83											
	計	1.10	+	2.83	+	0.85	+	2.83	=	7.61							

複合マンホール更生工数量計算書2-2

○材料計算書

MHNO. 2784

mmNo. 2704

規 格		単位	
MLR直壁モールド 直壁-900D (H=1200)		個	使用数量
			1.000
MLR斜壁モールド 両斜-600C (H=450)		個	使用数量
			1.000
MLR樹脂		kg	施工面積 × 単位数量 (kg/㎡) × 係数 = 使用数量
			4.95 × 6.6 × 1.5 = 49.00
MLR耐酸 エポキシパ テ	壁面部	kg	MLRパテ 使用延長 × 単位数量 (kg/m) = 使用数量
			4.71 × 1.5 = 7.10
	足掛部		施工本数 × 単位数量 (kg/本) = 使用数量
			5.0 × 0.10 = 0.50
	計		
			7.1 + 0.50 = 7.60
MLRシリコン		セット	MLRシリコン 使用延長 × セット/m = 使用数量
			7.61 × 0.45 = 4.0
MLRアルカリ付与剤		kg	施工面積 × 単位数量 (kg/㎡) = 使用数量
			4.95 × 0.30 = 1.5
足掛金物		本	使用数量
			5.00

複合マンホール更生工数量計算書2-3

○施工数量計算書

MHNO. 2784

規 格	単位	
事前調査	m2	4.95
人孔内高压洗浄工	m2	4.95
足掛金物切断工	本	4.00
劣化部除去工 (手研り)	m2	4.95
アルカリ付与剤塗布工	m2	4.95
MLRモルト 設置工 上部 1段目	個	1.00
MLRモルト 設置工 上部 斜壁部	個	1.00
端部処理工	m	7.61
MLR樹脂充填工	kg	49.00
足掛金物設置工	本	5.00
人孔内仕上工	m2	4.95

複合マンホール更生工数量計算書2-4

○作業日数計算書

MHNO. 2784

工 種		数 量	単位施工量	実日数	摘要
事前調査		5.0 m2	50.0 m2/日	0.1	
洗浄工		5.0 m2	100 m2/日	0.0	
劣化部除去工		5.0 m2	30 m2/日	0.2	
アクリ付与剤塗布工		5.0 m2	60 m2/日	0.0	
MLRモールド設置工	1段目	1.0 個	2 個/日	0.5	
MLRモールド設置工	斜壁	1.0 個	2 個/日	0.5	
MLR樹脂充填工		49.0 kg	288 kg/日	0.2	
端部処理工		7.6 m	20 m/日	0.4	
足掛金物切断工		4.0 本	35 本/日	0.1	
足掛金物設置工		5.0 本	15 本/日	0.3	
人孔内仕上工		5.0 m2	100 m2/日	0.0	
合計（実質）				2.3	
合計（丸め）				3.0	

耐震化継手設置工

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
管口耐震化継手設置工	マグマロック工法mini・NGJ (参考工法)	更生管 φ 236	箇所	14.0	
		H P 管 φ 250	箇所	2.0	
誘導目地設置	マグマロック工法mini・NGJ (参考工法)	更生管 φ 236	箇所	14.0	
		H P 管 φ 250	箇所	2.0	
誘導目地	マグマロック工法mini・NGJ (参考工法)	更生管 φ 236	m/箇所	0.9	
		H P 管 φ 250	m/箇所	0.9	
シーラ材	マグマロック工法mini・NGJ (参考工法)	更生管 φ 236	cm3/箇所	923.0	
		H P 管 φ 250	cm3/箇所	682.0	
スリーブ材	マグマロック工法mini・NGJ (参考工法)	更生管 φ 236	箇所	14.0	
		H P 管 φ 250	箇所	2.0	
事前調査工	事前調査工	管口より半管 (1.0～1.2m)以内	箇所	16.0	既設管・更生管

耐震化継手設置工
○作業日数計算書

工 種		数 量	単位施工量	実日数	摘要
事前調査		16.0 箇所	11.0 箇所/日	1.5	
耐震化継手設置工(更生管)		14.0 箇所	2.6 箇所/日	5.4	
耐震化継手設置工(HP管)		2.0 箇所	2.6 箇所/日	0.8	
合計 (実質)				7.7	
合計 (丸め)				8.0	

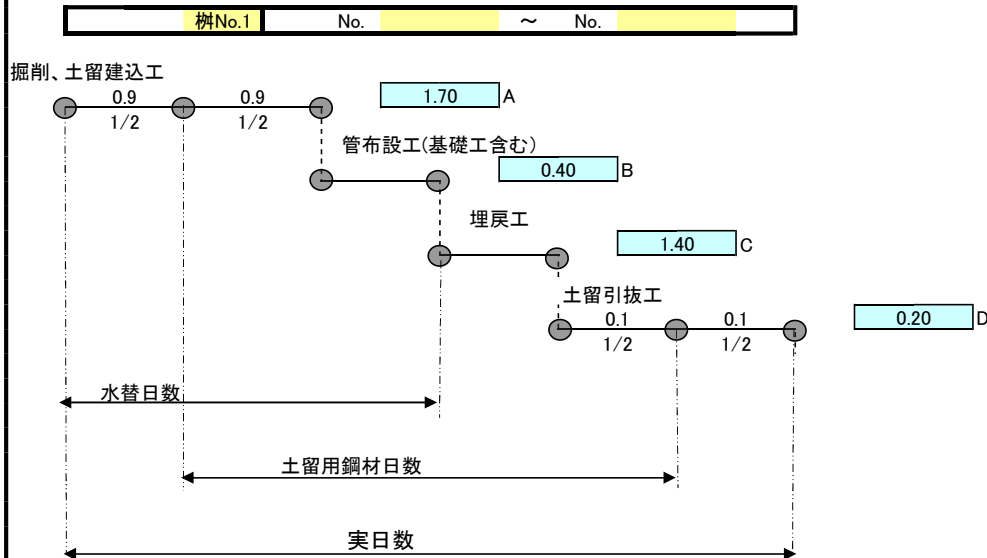
取付管布設替え数量表
工事番号 下水第4号
東部枝線管路施設改築(その4)工事

東部枝線管路施設改築(その4)工事

東京都緑青路施設改良工事																		
No	MH番号	舗装版切断	舗装版破砕	殻運搬	殻処分	MH蓋撤去	MH蓋処分	蓋据付	足掛金物撤去	足掛金物取付	埋戻し	貼芝	不陸整正	仮復旧	仮復旧	表層	表層	表層
											BH0.13m3		車道部	歩道部	車道部	歩道部	車道部	車道部
		As舗装 t<15cm	As舗装 t<15cm	As塊 6.5km以下	As塊 日本道路㈱		金属くず (有)幸和	φ600 T-14		φ19 後付け	赤土 t=5cm	野芝 t=2cm	C-20 t=4cm	②13 t=3cm	②13 t=3cm	⑦13F t=3cm	②13 t=4cm	⑤13F t=3cm
		m	m ²	m ³	t	箇所	t	組	個	個	m ³	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
1	2776	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.08	1.00	5.00	8.00	0.09	1.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2	2784	16.00	7.44	0.45	1.06	1.00	0.08	1.00	4.00	5.00	0.00	0.00	1.72	0.00	1.72	0.00	5.72	5.72
3	2781	16.00	7.44	0.45	1.06	1.00	0.08	1.00	4.00	4.00	0.00	0.00	1.72	0.00	1.72	0.00	5.72	5.72
4	2780	16.00	7.44	0.45	1.06	1.00	0.08	1.00	4.00	4.00	0.00	0.00	1.72	0.00	1.72	0.00	5.72	5.72
5	2387	16.00	7.44	0.45	1.06	1.00	0.08	1.00	5.00	5.00	0.00	0.00	1.72	0.00	1.72	0.00	5.72	5.72
6	2386	16.00	7.44	0.45	1.06	1.00	0.08	1.00	5.00	5.00	0.00	0.00	1.72	0.00	1.72	0.00	5.72	5.72
7	2804	16.00	7.44	0.22	0.52	1.00	0.08	1.00	4.00	4.00	0.00	0.00	0.00	1.72	0.00	5.72	0.00	0.00
小 計		96.0	44.6	2.5	5.8	7.0	0.6	7.0	31.0	35.0	0.1	1.7	8.6	1.7	8.6	5.7	28.6	28.6
合 計		96.0	44.6	2.5	5.8	7.0	0.6	7.0	31.0	35.0	0.1	1.7	8.6	1.7	8.6	5.7	28.6	28.6

施 工 工 程 表

①



I	水替日数			
1)	区間水替日数	$A+B \times 1.67$		
	2.10	$\times 1.67$	3.50	日
II	土留用鋼矢板日数	$A/2+B+C+D/2 \times 1.67+9$		
	2.80	$\times 1.67 + 9$	13.70	日
		1.67	※不稼働率	
III	土留用支保日数	$A/2+B+C+D/2 \times 1.67$		
	2.8	$\times 1.67 + 9$	13.70	日
IV	実日数		3.7	日

施 工 条 件

延長	23.60 m
平均掘削深	2.08 m
掘削幅	1.00 m
土留規格	2.50 m
基礎厚	0.10 m
BH規格	0.13 m3

舗装厚	0.00 m
基礎厚	0.10 m
埋戻厚	1.98 m
管の容積	0.500 m3
埋戻土量	46.20 m3
管布設延長	23.60 m

1. 掘削、土留建込工

① 掘削 $23.6 \times 1.00 \times 2.08 \div 48 = 1$

② 土留建込 延長 $\div 38.5(m/日)$
 $23.60 \div 34.5 = 0.70$

①	1.00	日
②	0.70	日
施工日数計	1.70	日

2. 管布設工

① 管布設工 延長 $\div 60(m/日)$
 $23.60 \div 60 = 0.40$

施工日数	0.40	日
------	------	---

3. 埋戻工

① バックホウ0.13m3 埋戻土量 $\div 90(m3/日)$
 $46.2 \div 90 = 0.50$

② タンバ転圧 埋戻土量 $\div 33(m3/日)$
 $46.2 \div 33 = 1.40$

①	0.50	日
②	1.40	日
施工日数計	1.40	日

※タンバとバックホウ投入を比較し、多くの日数を要する作業日数とする

4. 土留引抜き工 延長 $\div 100(m/日)$

$23.60 \times 100.0 = 0.20$

施工日数	0.20	日
------	------	---

5. 矢板重量

$15.00 \times 8.00 \times 0.0118 \times 2.50 = 3.50$

6. 矢板賃料

$13.70 \times 3.50 = 48.00$

7. 支保工賃料 2段

$13.7 \times 15.00 \times 2.00 \times 0.50 = 205.50$

(注)埋め戻し工は、タンバ転圧とバックホウ投入を比較し、多くの日数を要する作業日数とする。

交通誘導員日数 計算表

下水第1号 東部枝線管路施設改築(その4)工事

工 種		数 量	単位施工量	実日数	人
管きょ更生	本体φ250	-	-	-	12.0
〃	準備φ250	-	-	-	2.0
人孔更生	MHNO.2776	-	-	4.0	8.0
〃	MHNO.2784	-	-	3.0	6.0
耐震化継手設置工	-	-	-	8.0	16.0
蓋(受枠)調整ブロック据付	φ600用	7.0 組	13.0 組/日	0.5	1.0
舗装版切断	15cm以下	96.0 m	203 m/日	0.5	1.0
舗装版破碎	15cm以下	44.6 m ²	21 m ² /日	2.1	4.2
不陸整正 t=4cm	C-20	8.6 m ²	250 m ² /日	0.0	0.0
表層工(歩道) t=3cm 1層	1.4m≦W	5.7 m ²	250 m ² /日・層	0.0	0.0
表層工(車道) t=4cm 1層	1.4m≦W	28.6 m ²	250 m ² /日・層	0.1	0.2
表層工(車道) t=3cm 1層	1.4m≦W	28.6 m ²	250 m ² /日・層	0.1	0.2
表層工(歩道) t=3cm 1層(仮復旧)	1.4m≦W	1.7 m ²	250 m ² /日・層	0.0	0.0
表層工(車道) t=3cm 1層(仮復旧)	1.4m≦W	8.6 m ²	250 m ² /日・層	0.0	0.0
既設人孔蓋撤去	蓋(受枠共)	7.0 箇所	17 箇所/日	0.4	0.8
合計 (実質)				18.7	51.4
合計 (丸め)				19.0	52.0